

臨床データ利用のお願い

豊田厚生病院では、以下の研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることを希望されない場合など、お問い合わせがありましたら以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

大腸悪性狭窄に対する大腸ステント留置後の化学療法についての検討

2. 研究責任者

豊田厚生病院 消化器内科 安田司

3. 研究の概要

現在本邦では大腸悪性狭窄に対する大腸ステント治療が広く行われています。ステント留置することで早期に経口摂取可能となる他、入院期間の短縮や人工肛門回避などが期待できる一方で、一定の確率で穿孔などの合併症も報告されています。特にステント留置後の化学療法施行に関しては、ステント留置が長期間になることが多く合併症発症も増加することが危惧されます。

4. 研究の方法

①対象となる患者さん

2014 年 2 月 1 日から 2019 年 8 月 31 日までに大腸悪性狭窄に対して大腸ステントを留置した患者さんを対象とし、その後の合併症について検討します。

②調査項目

電子カルテから下記の情報を調査します。

- ・大腸ステント症例数
- ・患者背景
- ・合併症数
- ・ステント情報
- ・化学療法内容

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：豊田厚生病院 消化器内科 安田 司

〒470-0396

豊田市浄水町伊保原 500-1
電話：0565-43-5000（代表）